

施策

基本構想の実現に向け、「個々の力・地域の力を発揮する共創社会の実現」という基本方針のもと、市として取り組むべき施策を整理します。

施策の体系

施策については、「施策の前提」「横断的施策」「ひとの共創」「暮らしの共創」「まちの共創」及び「計画推進体制」の六つの柱に分け、それぞれの柱ごとに各施策を位置付けます。



施策の展開

各施策を進めるに際しては、次の点を考慮しながら、施策の対象となる方々の目線に立ち、当事者であることを意識した具体的な施策展開を図ります。

ア 施策間の連携

昨今の社会情勢下では、当初想定していなかった事態が発生した場合においても臨機応変な対応が求められることから、これまで以上にそれぞれの施策が相互に連携・補完しあいながら、施策目標の実現を目指します。

イ 施策とSDGs

SDGsとは、平成27年(2015年)に国連サミットで採択された持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)のことで、令和12年(2030年)を期限とする、先進国を含む国際社会全体の17の開発目標とこれを実現するための169のターゲットのことで

本市は平成30年(2018年)6月にSDGs未来都市に選定されましたが、これは、まちづくりの目標の実現に向け、社会・経済・環境の3側面をつなぐ統合的な取組が必要であることから、様々なステークホルダーを巻き込むに当たり、「SDGs」を共通言語として、さらなる取組を推進しようとするものです。

この考えは、「個々の力・地域の力を発揮する共創社会の実現」にも通ずるものであることから、「鎌倉ミライ共創プラン2030」においても、施策とSDGsの関係を明らかにすることで、SDGsの達成を目指すとともに、SDGsの視点から施策の構成内容の点検・立案を行います。